

会山行報告書

通算山行NO	NO. 378B	報告者	後藤隆徳
年月日	2009年04月11日(土)	2万5千	白馬町
山名	唐松岳・八方尾根2500m～ガラガラ沢		
体力度 = 3・普通 スキー技術度 = 4・やや難しい 道標 = ある 駐車場 = 500 - トイレ = ゴンドラ乗り場にある 展望度 = 素晴らしい 三角点名 = 八方 等級 = 三 等 温泉 = 奥小日向の湯 (無料)			
素晴らしいガラガラ沢			
コース とタイム	下土狩発5:00 - 大月 長野 八方 ゴンドラ終点発9:55 - 上ノ樺1 1:10 - 丸山上約2500m滑降開始12:40 - ガラガラ沢 南股14 :00 - 奥小日向の湯14:30 - 小日向の湯15:20 - 柵池「やまじゅ う山荘(泊)		
標高差	上り = ゴンドラ終点約1840m～約2500m = 約700m 下り = 約2500m～南股1050m = 約1450m		
参加者	L後藤隆徳(62) 山本佳樹(42)		



久しぶりの本ちゃん。有料が安くなったので河口湖から大月経由で飛ばす。ところが「好事魔多し」と言うか、話に夢中で、気がついたら豊科ICは遙か後だった。

気を取り直し、長野経由で八方に入る。時間的には20分くらいのロスで済んだ。八方の駐車場はゴンドラのすぐ脇で500 - と安価。

天気は無風快晴。ゴンドラ・リフトは快調に青い空に向かってラインを伸ばす。すでに、ゲレンデはカラフルなウェアが右に左にシュプールを刻んでいる。最後のリフトを降り、シールを付けて上りだす。雪はこのところの降雪で多い。

しかし、その分「締まって」いないので、滑降は苦勞しそうだ。八方尾根は山スキーヤー・ボーダー・登山者と賑やか。結構な年配の方もペアで登山を楽しんでいる。理想的です～。

上の樺でフツと見ると、以前M労山在籍のF君だった。彼とは十石山・焼岳山スキーをやった。今は京都大学勤務。堅い握手。元気そうで何より。

2500mに達した。唐松岳指呼の間だが、時間を計算すると往復は厳しい。ここから滑降とする。ガラガラ沢までは概ね尾根だから大したことはない。ただ、雪が悪い。以前、ここで会のMが怪我をした時もこんな雪だった。要注意。

それでもガラガラ沢上部は超サイコー！！北面なので雪はまあまあ締まっている。極上のシュプールを刻み滑降が続く。南股は靴を脱がずに何とか渡れた。林道を30分下り、今回も野趣満点の「奥小日向の湯」を楽しんだ。



八方尾根・2500m付近の山本

悪い雪は要注意



ガラガラ沢
上部



奥小日向の湯



やまじゅう山荘

